

京都新聞に福祉協議会にて非常食のアレンジを実施した記事が掲載されました

2018年1月11日の京都新聞にて、

長岡京市社会福祉協議会のプロジェクトで当社寄贈の非常食を使った
レシピ作りがあり、当社から表彰状を贈った記事が掲載されました。

2018年(平成30年)1月11日 木曜日 地域 18

食で子と大人交流プロジェクト レシピ集づくりを進める

長岡京の実行委 企業から表彰も



アルファ化米のアレンジメニューに挑戦する「みんなのポケット」の参加者たち(長岡京市東神足2丁目市地域福祉センターきりしま苑)

食を通して子どもと大人が交流を深める長岡京市社会福祉協議会のプロジェクト「みんなのポケット」が、取り組み開始から間もなく1年となり、企業との関わりを生み出した。レシピ集づくりを進めたりと、活動の幅を広げている。

みんなのポケットは市社協や有志の市民などをつくる実行委員会が昨年1月から月1も人気が集まるとい

回、市地域福祉センターきりしま苑(同市東神足2丁目)で長岡京九小の児童を対象に開始。スタッフ考案のレシピを子どもと調理し、食事を共にする。当初10人程度だった参加者は30人を超え、スタッフを合わせて調理する分量は約70人分に達することも。運営の補助に回る児童10人の「子ども委員」に表彰状を贈った。

昨秋には、活動に協力する「フードバンク長岡京」に寄付された非常食のアルファ化米を使い、子どもたちがレシピ作り挑戦。寄付した「アルファフード」(本社・島根県)が取り組みに注目し、12月中旬、「カレーポテトドリア」や砂糖味を塗った「丸おにぎり」などのレシピを表

これまで調理したメニューは40種類近くに達し、毎回のメイン料理を中心にレシピ集の作成に向けてスタッフが準備を進める。

参加を続ける長岡京九小1年塩見優翔君(7)「同市神足」は「一緒にご飯をつくるのができて毎回楽しい。豊のへりを踏まないとか、いろいろ教えてもらえて成長できたと思う」と話す。

(本田貴信)



とってもおいしそうで賞

殿

あなたは「みんなのポケット オリジナルレシピをつくろう！」で アルファ化米を使って とてもおいしそうな“おやぎ”のレシピを作りましたよって その努力をたたえ ここに表彰いたします

平成29年12月14日

アルファー食品株式会社
代表取締役 篠原 隆